

採択理由

プログラム名：若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名：地域の大学からナノ科学・材料人材育成拠点
代表者名：南 努
所属機関名：大阪府立大学

コメント

ナノ材料に特化し、公立大学のあり方と結びつけてテニユア・トラック制度を構想しており、工夫が見られる。また、テニユア・トラック制モデルの拠点を学長の強いリーダーシップのもとに構築し、自主的取組を段階的に増やす点が評価された。採用者の出身機関別割合と女性割合を設定し、英語による教育訓練、特任講師での採用から3年後に20%を特任准教授へ昇進させるインセンティブ、継続性が約束された計画など、意欲的な提案内容である。

なお、採用した女性研究者の出産・育児との両立などへの具体的な支援体制については、十分に検討していただきたい。また、採用者の出身背景の多様性を確保するよう配慮していただきたい。

【採択条件】

ミッションステートメントに、ヒアリング時に説明のあった採用者に占める出身別割合ならびに女性割合を明記すること。